

1 『汚れを知らない清楚令嬢を墮として性処理ペットにした話』ASMR脚本

2

3 ◆登場人物

4 ■ペット

5 ・あなたによって誘拐監禁された女の子。

6 ・元は良家の清楚なお嬢様だったが、あなたに目をつけられ誘拐されてしまったのが運の
7 尽き…

8 ・クスリ漬けにされ、終わりのない快樂責めを受けた結果、今や快樂のためになんでもや
9 る、卑しいペットになっている。

10 ・頭の中には性欲しかなくあなたにチンポを貰えるならなんでもする。

11

【汚れを知らない清楚令嬢を墮として性処理ペットにした話】

場所… 地下監禁部屋

SE… 鉄扉開閉

▼少女が監禁されている部屋にあなたが入る。

「あつ、ご主人様あ…！」

▼あなたを見るやいなや嬉しそうに接近してくる少女。

SE… 近づいてくる足音

「おちんぽくださいご主人様あ…！」

もう欲しくて欲しくてたまらないんです…！」

▼犬のように息を荒くする少女。

「はあ…はあ…！ お願いします…！ なんでも、なんでもしますからあ…！」

SE… チャックを下ろす音

▼そんな少女の前にあなたは男性器を出す。

「わあっ！ ありがとうございます！ ご主人様！

では…いつもどおり、チン媚びキスでご奉仕しますね！」

「すんすん…ああ…おちんぽの臭い、最高…」

▼チン媚びキス開始

「で、では…ちゅっ…ちゅっ…ちゅう…ちゅぶっ…」

38 ▼キス→フェラを始める

39 「はあ、はあ…ちゅっ…んじゅちゅっ…れるっ、んっ…んちゅっ」

40
41 ▼ぐっぽりフェラを始める少女。

42 「あむう…れろお…えむう…はむう…じゅるるるっ…んんんんっ…」

43 「ずおおおおっ…はむ…えおっ…おえっ…んっ…あむ、あむ…あああっ…」

44 「じゅぽっ…じゅぽぽっ…じゅぽじゅぽっ…ずるるるるっ…」

45 「どっれふかあ、ごひゅじんしゃまあ…きもひいいれふかあ…？」

46
47 ▼肯定してやるあなた。

48
49 ▼喜ぶ少女。

50 「へへへ…うれひいれふ…もっとかんはりまひゆね…」

51 「ずっ、じゅじゅじゅじゅじゅっ…！ えろえろえろえろ…！

52 ずううううっ…！」

53 「おいひ…」ひゅじんしゃまのおひんぽ…おいひいよお…ずずずずずっ」

54
55 ▼より激しくフェラする少女。

56 「んぽっ！ じゅぽっ！ おおおっ！ ずおおおおっ！

57 ずおおおっ！ じゅるっ…！」

58 「んふっ！ んんっ！ はむっ！ えろろろっ！ れろおっ！

59 あむっ！ はむっ！」

60 「じゅじゅじゅっ…！ じゅぽっ、じゅぽっ、じゅぽっ、じゅぽっ、じゅぽっ…」

61 「ご、ごひゅじんひやま…！ だひいてくだひゃい…！

62 わたひのくひのなかに、いっぱい…！」

63

64

▼あなた、少女の頭を掴んで喉奥に股間を突っ込む

65

「んぐっ…んんっ！ んぶっ！ んんっ！ んふうっ！ んっ！

66

んぐっ！ んえっ！ んぐ！」

67

「ふ、ふかっ…おっ！ おぶっ！ んぐっ！ うえっ！ うえっ！

68

んんっ！ んぐ、んぶうっ！」

69

「んおっ、おぐっ…ぐう…おっ…んおお…おっ…んんんっ…！ ぷはあっ！」

70

71

▼あなた、少女の頭を離す

72

「んぐっ…げほっ！ げほっ！ げほっ！ ご、ご主人様…どうして…」

73

「私が精液をおねだりしたからですか？」

74

す、すいません…！ 奴隷の身でありながら出過ぎた真似をつ…！」

75

76

▼捨てられると思い、焦りながら

77

「きょ…今日はおまんこ…おまんこに出したいんですね？」

78

そうですね！ 本当にすみません！」

79

「おまんこの準備もできてますから！ ご主人様のために、

80

ホカホカグチヨグチヨにしておいたんです！

81

ですからっ…ですから捨てないでくださいご主人様っ…！」

82

83

▼少女を許すあなた。

84

85

▼それにほっとする少女。

86

「あ…ありがとうございます！ ありがとうございます…」

87

88

SE：ソファに座る音

89

⑥中

90

「それでは…今日も私のここに…精液をコキ捨ててください…」

91	▼股間をくぱあと開く少女。
92	「はあはあ…それではご主人様…今日も私のおまんこ…使ってくださいあい」
93	「つい最近まで処女だったのに…」
94	「ご主人様のおちんぽコキ専用雌穴オナホになった、私のおまんこお…」
95	
96	▼あなた、少女に近づく
97	
98	SE：歩行音（近づく）
99	
100	▼歩行音に合わせて、少女に近づいていることがわかる吐息。
101	「はあ、はあ、はあ、はあ…」
102	⑥中→⑥近
103	
104	▼あなた、挿入準備
105	SE：水音
106	
107	「あっ…んんっ！ 来た、来た…ご主人様のおちんぽ…！」
108	SE：挿入音
109	
110	▼あなたはそんな少女を犯し始める。
111	「あああああっ！ んんんんんっ！」
112	
113	SE：ピストン音開始 ※以下継続
114	

▼ここから、快感からぶっ飛んだ感じで

「んひっ！ あひっ！ ひっ！ ひっ！ ひっ！ ひっ！ ひっ！」

「あんっ！ ぎあっ！ あっ！ あっ！ んあっ！ あっ！

んんんんっ！ 乱暴に！ ドチュドチュってえ…来てえ…」

「ぎ、ぎもぢいいよおおおっ！ 雌穴、使ってもらって…ああああっ！

最高おおお！」

「おおおっ！ おっ！ おう！ んおっ！ おおおおおうっ！」

▼より激しくピストンするあなた。

SE：ピストン音・早め ※以下継続

「あああっ！ あっ！ ひっ！ あひっ！ んうっ！ んんんんっ！」

「雌穴…ご主人様…じよりじよりってえ…あああ、へああ…あああっ！

あうっ…はああっ！」

「も、もっど…もっどお…んぐっ！

滅茶苦茶に…滅茶苦茶にしてください…んおおおっ！」

「ぐっ！ おおおっ！ おふう、ほおお！ ほっ！ ほおおっ！

ほっ！ んおおおおおっ！」

「あぐうっ！ あ！ あう！ ううっ！ ぐうっ！ ああっ！

まだ、イグ！ イグ！ イグ…ますうっ！」

「ご主人様のおちんぽで…何度も…イガされじゃってるのおおおっ！」

115

116

117

118
⑤近

119

120

121

122

123

124

125

126

127
⑥近

128

129

130

131

132
⑦近

133

134

135

136

137

138 ▼汚い声で叫ぶ少女。

139 ▼少女はそのままあなたに抱きつき顔を向き合わせる。

140 ▼そんな少女の鼻に、あなたはクスリの入ったタバコを入れる。

141 「おっ」 は、鼻に…！ いつもの、気持ちいいのが…！

142 あへ…あへっ！ 最高…ですう！ 頭溶かしながらやるの、

143 最高おおお！ おおおおおおおおっ」

144 「すうーっ…！ はあーっ…！ すうーっ…！ はあーっ…！

145 もっと、もっとくだひゃいご主人様…！

146 私をもっとバカ雌にしてくだひゃい…！」

147 「ご主人様のことしか考えられない…

148 オナホ以下の雌に…してくださいいっ！ んっ！」

149 ▼トリップして、更にハイテンションに

150 「ん」 んんっ！ きた、来たあ、きたあああっ！

151 これええ…頭…パーって…んああああっ！」

152 「ひあっ！ ひんっ！ ひんっ！ ひんっ！ ご主人様！ ご主人様あっ！」

153 「はあっ…！ あああっ！ んんんんんんんっ…！

154 だ、だまんないいいっ…！」

155 「お、女に産まれたこと感謝っ！ 下賤なメスになれた事、神様に感謝っ！

156 偉大なるオス様の…ご主人様の、肉オナホになれた事、

157 大大大感謝あああっ！」

158 「はふうっ」 はっ！ はっ！ はっ！ はっ…！」

159 「おおっ！ ほおおっ！ あひいいっ！ はっ！ はっ！ はっ！」

160 「だ、だいしゆきいいい！ ご主人様、だいしゆきなのおおおおっ！」

161 「パパも！ ママも！ 何にもいらなのっ！

162 このおちんぽ様さえあれば…私はあああっ！」

163 「あああああっ！ 何だってしちゃうっ！ ご主人様の命令ならっ…

164 なんでも、なんでもおおおっ！ んおおおおおっ！」

166	「ふああっ…！ ひああっ…！ ひっ！ ひっ！ ひんっ！
167	ひんっ！ ひんっ！」
168	「おおっ…！ あああっ…！ んひっ…！ ひっ！ ひあっ！
169	はっ！ はっ！ はああっ！」
170	
171	▼射精が近づいてくるあなた。
172	「はああ、はふっ…んあっ…あああ！ えああ、あひっ！
173	ひっ！ ひっ！ ひっ！」
174	「んああひっ…んんっ！ ご主人様のおお…大きく…なってるうっ…」
175	
176	▼ラストスパートをかけるあなた。
177	
178	SE：ピストン音・さらに早め ※以下継続
179	
180	「んふふ…はいい…来て、来てください…全部全部…
181	「キ捨ててくださいい…！」
182	「ご主人様の超強雄精液をおお…くださいいいっ！」
183	
184	▼少女の中で射精するあなた。
185	SE：ピストン音ここまで
186	SE：射精音
187	「あっ、ぎ、ぎたあああっ！ あっ、ひっ、ひいひいひいんっ…！
188	んんっ！ ああああああっ！」
189	

190

▼壊れたように

191

「あ…熱いのたくさん…あはは、えへ…えへえへ…へええ…」

192

「…」主人様ああ…おちんぽ…大好きい…」

193

「幸せ…バチバチって…あははあ…んっぐう…」

194

「あははあ…」主人様に誘拐されて、飼ってもらって良かったあ…」

195

「あへへ…幸せえ…」

196

END